

佐賀県景気動向指数

令和7年12月26日
政策部統計分析課

1 令和7年10月の動向

- | | | |
|--------|--------------|------------------------------|
| ◆ 先行指数 | 50.0% | ・・・ 3か月連続で50%を下回った後、50%になった。 |
| ◆ 一致指数 | 57.1% | ・・・ 5か月振りに50%を上回った。 |
| ◆ 遅行指標 | 50.0% | ・・・ 2か月連続で50%になった。 |

〈個別指標の動向〉

		+ となった指標		- となった指標		保ち合い(0)	
《先行系列》		所定外労働時間数	3か月連続	新規求人人数	6か月連続		
採用系列数	8	鉱工業在庫率(生産財・逆)	2か月連続	鉱工業生産指数(生産財)	2か月連続		
拡張系列数	4.0	企業倒産件数(逆)	8か月振り	乗用車新車登録台数	4か月連続		
指 数	50.0	銀行貸出残高(☆)	4か月振り	新設住宅着工戸数	2か月振り		
《一致系列》		鉱工業生産指数(総合)	4か月振り	有効求人倍率(就業地別)	9か月連続		
採用系列数	7	鉱工業出荷指数(総合)	2か月連続	就職率	4か月振り		
拡張系列数	4.0	着工建築物床面積(産業用)	2か月連続	大型店売上高(☆)	2か月連続		
指 数	57.1	輸入総額(唐津港+伊万里港)	2か月振り				
《逕行系列》		常用雇用指数	4か月連続	雇用保険受給実人員(逆)	5か月連続		
採用系列数	6	陶磁器生産重量(☆)	3か月連続	消費者物価指数(☆)	4か月連続		
拡張系列数	3.0	銀行預貸率	5か月連続	鉱工業在庫指数(総合)	2か月連続		
指 数	50.0						

(逆)は逆サイクルを示す。

(☆)は対前年同月比で、その他はセンサス局法により季節調整を行っている。

(注)・センサス局法X-12-ARIMAで季節調整をしている指標についてはデータを追加するたびに季節調整要因が変更されるため、
遡及して数値が変わり変化方向が変わることがあります。

・鉱工業指数など一部の指標は補正を行うことから、同様に遡及して数値が変わることがあります。

- ・有効求人倍率は、平成17年1月までは「受理地別値」を使用し、平成17年2月以降は「就業地別値」を使用しています（就業地別値は、平成17年2月分からデータが公表されているため）。また、毎年1月分公表時に新季節指数に改定されることから、溯及して数値が変わり変化方向が変わることがあります

・令和4年10月分まで先行系列の指標に用いていた「不渡手形金額」及び「手形交換金額」は、令和4年11月の電子交換所への移行に伴いデータの公表がなくなったため、令和4年11月分から、これらを除外した指標により先行指数を算出しています。なお、遡及して全期間を再計算しているので、これ以前の公表値とは数値等が異なります。

- ・令和6年2月分公表から、「鉱工業（生産・出荷・在庫）指標」の基準年更新により、全期間で遡及して数値を変えているため、全系列（先行・一致・遅行）において、変化方向が一部変わっています。

・参考値として掲載しているCI一致指数について、令和7年1月分公表から計算基準を更新したため、全期間で遡及して数値を変えています。